⑹　基本財産の状況

法人の基本財産に対する出えん、拠出、寄付等及び法人の運営費、事業費等に充てるために平成23事業年度において負担した会費、負担金等はございません。

⑺　取引の状況

①　法人に対する債権債務の明細　（単位：円）

債権種別	金額	債務種別	金額
未収金	0	未払金	609,443,484

②　法人に対する債務保証の明細

該当なし

③　法人の事業収入の金額とこれらのうち情報・研修館の発注等に係る金額及び割合　（単位：円）

法人の事業収入の金額	うち情報・研修館の発注に係る金額	割合
6,227,868,204	5,094,143,693	81.80%

注）法人の事業収入の金額は、法人の正味財産増減計算書が税抜方式で作成されているため、事業収入額（5,931,303,051円）に1.05を乗じた額を計上しています。

［内訳］

区分	金額（円）	割合（%）	備考
競争契約	3,451,883,600	67.76%	
企画競争・公募	1,642,260,093	32.24%	
競争性のない随意契約	0	0.00%	
計	5,094,143,693	100.00%	

注）予定価格が国の基準（予算決算及び会計令第99条に定める基準）を超えないものは除いております。

7　その他

1から6以外の附属明細書については、当事業年度は該当がないため、記載を省略しております。

北海道旅客鉄道株式会社平成23年度決算等に関する公告

平成24年8月31日

北海道札幌市中央区北11条西15丁目
北海道旅客鉄道株式会社
代表取締役社長　小池　明夫

1　平成23年度の貸借対照表及び損益計算書の要旨

貸借対照表の要旨

（平成24年3月31日現在）　（単位：億円）

資産の部		負債及び純資産の部	
科目	金額	科目	金額
流動資産	322	流動負債	431
固定資産	2,653	固定負債	942
経営安定基金資産	6,751	鉄道・運輸機構特別債券引受のための借入金	2,200
鉄道・運輸機構特別債券	2,200	資本金等	8,374
		利益剰余金	△ 21
合計	11,926	合計	11,926

㈱　有形固定資産の減価償却累計額　3,905億円

損益計算書の要旨

（平成23年4月1日から平成24年3月31日まで）

（単位：億円）

科目	金額
営業収益	821
営業費	1,129
営業損失	307
営業外利益	262
経常損失	44
特別利益	12
特別損失	22
税引前当期純損失	54
法人税、住民税及び事業税	△ 6
当期純損失	47

㈱　1　営業外利益のうち経営安定基金運用収益　235億円
2　営業外利益のうち鉄道・運輸機構特別債券利息　15億円
3　1株当たりの当期純損失　26,592円64銭

2　主たる事務所の所在地、ディスクロージャー担当部署及びその電話番号

⑴　主たる事務所の所在地　北海道札幌市中央区北11条西15丁目

⑵　ディスクロージャー担当部署　総務部

⑶　電話番号　011―700―5856

3　平成24年度の事業計画の概要

当社を取り巻く経営環境は、北海道経済の低迷、他交通機関との競争の激化など厳しい状況が続いており、各種増収施策等に取り組んできたが、鉄道運輸収入は減少傾向にある。特に、平成23年度の鉄道運輸収入は、東日本大震災の影響等により大幅な減収となっており、今後も高速道路の延伸等により厳しい経営環境が想定される。

このような中、平成23年5月27日石勝線において列車脱線火災事故を起こし、多くのお客様にお怪我を負わせるという重大事故を発生させてしまい、このような事態に対し、国土交通大臣から事業改善命令、鉄道局長から改善指示を受けることとなった。

こうした事態を引き起こしたことを深く反省し、平成23年9月16日に国土交通省に報告した「安全性向上のための行動計画」をはじめとする改善措置を着実に実行し、再発防止に向けた取り組みを進めているところである。